

旬の旬



第37号 2022.1 発行元:豊後大野市民病院 広報委員会

目次

- 年頭のごあいさつ(病院事業管理者兼院長)・・・2P
- 年頭のごあいさつ(看護部長)・・・・・・・3P
- CT装置の更新について・・・・・・・4～5P
- リハビリテーション科通信・・・・・・・6～7P
- 感染症ワンポイントアドバイス/人権標語/
編集後記・・・・・・・8P

病院の理念

- ◆ 地域の中核病院として、地域住民の生命と健康を守るために、安全で最新の医療と救急医療の提供を目指す。
- ◆ 豊かな地域づくりのために、保健予防活動に努める。



ホームページはこちら



〒879-6692 大分県豊後大野市緒方町馬場 276 番地
TEL 0974-42-3121 FAX 0974-42-3078
ホームページアドレス <http://www.bungo-ohno-hp.jp/>

豊後大野市

年頭のごあいさつ

豊後大野市民病院 豊後大野市病院事業管理者兼院長 木下 忠彦



新年、明けましておめでとうございます。

地域の皆様には、日頃より当院へのご支援とご協力をいただき大変感謝しております。

さて、住民の皆さんはどのように新年を迎えておられるでしょうか？

例年であれば晴れやかな気持ちで元旦を迎え、新年の抱負を抱くところですが、一昨年より続く新型コロナウイルス感染症の流行のために公私ともに大きな影響を受け、新しい年への期待だけとはいかない方も多いことと思います。幸いにもこの原稿を執筆している11月下旬においては、日本の新型コロナウイルス新規感染者は激減し、大分県でも新規感染者ゼロの日が続いています。引き続き感染が拡大せずに良い正月になることを切に願う次第です。

豊後大野市民病院では、本感染症への対応を行政や医師会と連携して行ってきました。当院では44病床(総病床数199)を感染患者の入院専用とした入院治療を実施してきました。さらに、感染拡大抑止のために、発熱者専用外来や新型コロナウイルスの専用検査場所の設置、そして新型コロナウイルスワクチンの接種などに努めてきました。地域の皆様にも感染防止の一環としての「病院前での問診」や「面会制限・禁止」へご協力いただき、大変感謝しています。おかげさまで豊肥地区での対策は順調に行われたと考えています。しかし、一方では一般の入院患者の制限が必要であったために、当院での診療を希望された患者さんをお断りするケースが多々ありました。ご迷惑をおかけすることになりました地域住民の皆様には心よりお詫び申し上げます。

諸外国の感染状況からは、新型コロナウイルス感染症の克服には、ワクチン接種と生活上の感染予防策(3密を避ける)を継続することが必要と思われます。これを苦しいと考えず、明るい未来が見え始めていると捉え、皆さんと共に頑張っていきたいと思えます。

当院ではこれからも行政、ならびに地域の医療機関、福祉機関と連携を深めながら地域を支える医療の充実を図っていきます。本年も皆様のご支援とご協力をよろしくお願い致します。



年頭のごあいさつ

豊後大野市民病院 看護部長 後藤 幸代



新年、あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかな年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年も新型コロナウイルス感染症の流行により、医療の現場だけでなく皆様方の生活の場でも様々な制限があり、日々模索しながら過ごされたことと思います。

特に昨年夏の第5波では、大分県でも1日に200名以上の感染者数が確認される日もあり、先が見えない事態への不安や感染に対する恐怖が強くなりました。

しかしながら、このような状況下でも医療職である私たちは、24時間患者さんの側に寄り添い、命と生活を守るケアを行っていかねばなりません。感染防止対策や自己の健康管理を徹底し、クラスターを発生させることなくケアを実践して、コロナ禍であろうと患者さんの生活の質を高められるよう取り組んでまいりました。

新しい年を迎えましても、これまでのような感染拡大が反復する懸念は残念ながらあります。看護部の理念である「住民に信頼される心豊かな看護の提供」を実現すべく、コロナ禍で培った感染症に対する知識や技術、危機管理対応、様々な工夫や成果等を活用して安全で安心な医療・看護・介護の提供に努めてまいります。

なお、当院をご利用の皆様には面会禁止(制限)等のご不便をおかけしておりますが、引き続きご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

この新しい年が皆様にとりまして素晴らしい一年になりますようお祈りいたします。



CT装置の更新について

最新のCTスキャナー装置を導入しました！

当院では、令和3年11月10日より最新のCTスキャナー装置を導入しています。

最新装置の導入により、患者さんの負担を軽減しながら、高画質な画像の撮影が可能となりました。



最新のCTスキャナー装置のポイント

- ①AI(Deep Learning)により設計された、被ばく低減技術が搭載されています。
患者さんの負担を低減しつつ、高画質な画像を取得できます。
- ②金属の影響を低減することが可能であり、金属が体内に留置されている患者さんにもCT検査を受けていただけます。
- ③高速スキャンと最新機能により、短時間で検査を行うことが可能です。

今回導入した装置での取得可能画像の一例



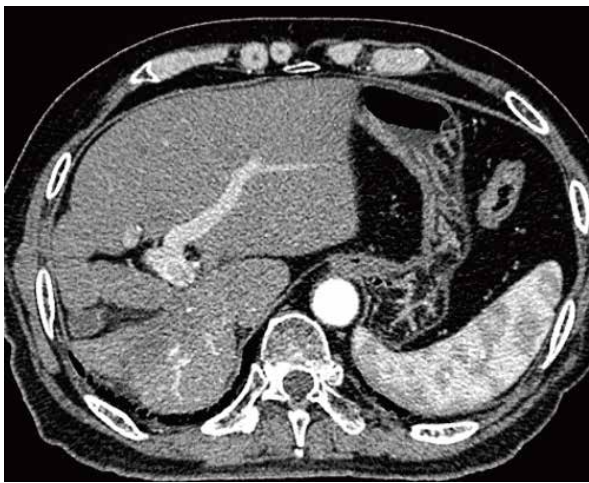
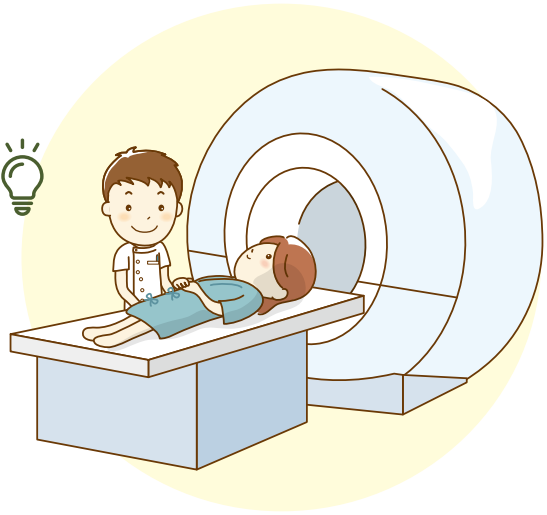
従来装置との画像比較

1, 被ばくを低減し、患者さんの負担を軽減します

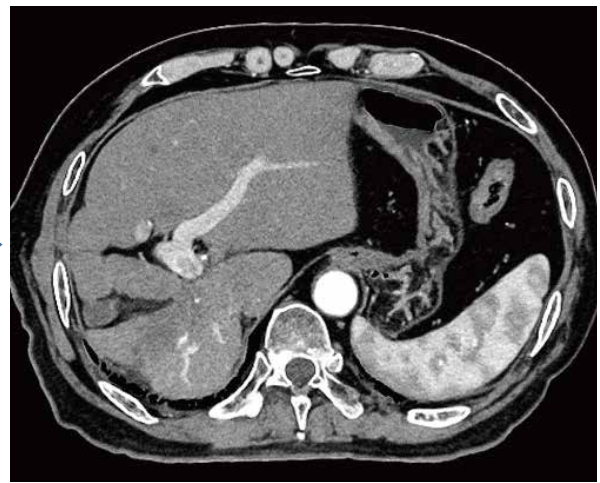


最新技術により大幅な被ばく低減を実現することが可能となりました。

従来CT装置として、**60%以上の被ばく低減が期待できます。**



従来のCT画像

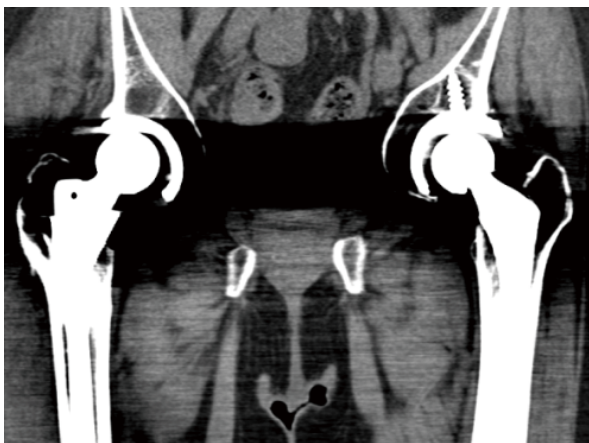


最新のCT画像

2, 金属の影響を低減した検査が可能となりました



最新技術により、体内の金属の影響を抑えて撮影することが可能となりました。



従来のCT画像



最新のCT画像

～エコノミークラス症候群の予防のために～

豊後大野市民病院 リハビリテーション科

風水害や地震、津波等の災害発生時の避難生活において、疲労の蓄積や医療の滞り、環境の悪化などが原因で、被災者が新たな病気になったり、持病を悪化させたりすることがあります。その病気の代表としてエコノミークラス症候群があげられます。2016年の熊本地震においては、死者数273名のうち197名がエコノミークラス症候群を含む災害関連死とされています。

エコノミークラス症候群とは？

食事や水分を十分に取らない状態で、長時間にわたる飛行機の搭乗や車の運転、車中泊、さらに災害時の避難所への滞在など狭い空間に長時間座っていると、足に血行不良が起こり、血が固まりやすくなります。その結果、血栓(血の固まり)が血管の中を流れ肺に詰まって肺塞栓症などを誘発する恐れがあります。航空機での旅行が日常化しエコノミークラス、つまり狭い座席に長時間座っていて発症するケースが増え、この名前が定着しました。

エコノミークラス症候群の症状は？

初期症状は足の発赤、腫脹、痛み等の症状が現れ、さらに前述のとおり血栓が肺に詰まってしまうと胸の痛みや息切れ、呼吸困難など生命の危険が生じます。

またエコノミークラス症候群を起こしやすい人は、下記に該当する方と考えられています。

- ①高齢者
- ②肥満の方
- ③妊娠中・出産直後の方
- ④外傷や骨折の治療中の方
- ⑤最近手術を受けた方
- ⑥下肢に麻痺のある方
- ⑦がんの方
- ⑧慢性の心肺疾患や自己免疫性疾患のある方
- ⑨経口避妊薬(ピル)を服用中の方
- ⑩深部静脈血栓症や肺塞栓症になったことがある方
- ⑪血栓性素因(血が固まりやすい体質)がある方



エコノミークラス症候群予防のための足の運動

疲れ過ぎない範囲で可能な限り多くの回数を実施します。

(1日のなかで複数回に分けて実施しても問題ありません)

01



足の指でグー・パー

02



かかとを上下につま先立ち

03



つま先の引き上げ

04



足首を宙に回す

05



ふくらはぎをマッサージする



災害はいつ発生するか分かりませんので、避難した際に予防のための運動が思い出せないかも知れません。日常から今回紹介した運動を行っていると、災害発生による避難時に役立ちます。災害時でなくても、この運動は足の血行の改善を目的とし、足先の冷えやむくみ、血行障害が原因のしびれやこむら返り(足がつる状態)の改善にも期待ができます。ぜひお試しください。

【参考】厚生労働省「エコノミークラス症候群予防のために(リーフレット)」

感染症対策ワンポイントアドバイス

📌 発熱や咳などの症状がある場合には医療機関を受診しましょう

冬には、季節性インフルエンザ等、発熱や咳を起こす感染症が流行しやすくなります。

こうした感染症と新型コロナウイルス感染症の症状は非常に似ています。「筋肉痛があるからコロナではない」等自己判断せず、まずはかかりつけ医等身近な医療機関に電話で相談してください。

※院内感染を防止するため、緊急の場合を除いて、事前の連絡なく医療機関を直接受診することは控えてください。

📌 以下の条件に当てはまる方は、すぐにご相談ください

- ・息苦しさ(呼吸困難)、強いだるさ(倦怠感)、高熱等の強い症状のいずれかがある場合
- ・重症化しやすい方(※)で、発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状がある場合
※高齢者をはじめ、基礎疾患(糖尿病、心不全、呼吸器疾患(慢性閉塞性肺疾患など)など)がある方や透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤などを用いている方
- ・上記以外の方で発熱や咳など比較的軽い風邪の症状が続く場合
(症状が4日以上続く場合は必ずご相談ください。症状には個人差がありますので、強い症状と思う場合にはすぐに相談してください。解熱剤などを飲み続けなければならない方も同様です。)

上記以外の場合でも、体調を崩したときは外出を控え、感染対策をとりながら自宅で安静に過ごしましょう。気になる症状がある場合は医療機関を受診しましょう。

また、解熱剤を飲んで熱が下がっても、感染を広げる可能性がありますので、会食等は控えましょう。ご本人のためにもなりますし、感染拡大の防止にもつながる大切な行動です。

<厚生労働省「新型コロナウイルスに関するQ&A(一般向け)」参照>

豊後大野市「人権を守り、差別をなくす」標語

マスクして はなれていても なかよしよ

編集後記

明けましておめでとうございます。昨年には新型コロナウイルスによる緊急事態宣言も解除され、以前よりは安心した日々を過ごせるようになりました。

「笑う門には福来たる」「早起きは三文の徳」と言います。皆さん毎日笑ってNK細胞を活性化させ、規則正しく過ごして、手洗い・うがいなどを継続し、今年がよりよい一年になりますようにコロナ撲滅を目指して頑張ってください!!

P.N K

当院敷地内では全面的に禁煙となっております。ご理解・ご協力をよろしくお願い致します。

※表紙の写真は、「新しく導入したCTスキャナー装置」です。